

安曇野赤十字病院



原稿執筆者名：放射線科部技師長 茅野 充治

所在地：〒 399-8292 長野県安曇野市豊科 5685

電話：0263-72-3170（代表）

FAX：0263-72-2314（代表）

病院概要

病床数：316床（一般227床 回復期リハビリテーション45床、地域包括ケア44床）

診療科目 23科

内科・総合診療科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、皮膚科、形成外科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、歯科口腔外科

職員数：518名

医師数：46名

看護師数：250名

診療放射線技師数：12名（内 男性9名・女性3名）

認定技師取得者：

認定内容：

- ・検診マンモグラフィー撮影技術認定 3名
- ・放射線機器管理士 1名
- ・放射線管理士 1名
- ・医用画像情報精度管理士 1名
- ・第1種放射線取扱主任者 2名

当直・夜勤体制について

当直1名 拘束者（待機者）1名にて休日夜間対応

導入機器

一般撮影

担当技師：3名 機器台数：3台

導入メーカー・機器名：GE・ヘルスケアジャパン株式会社

Discovery XR650（1台）Difinium6000（2台）

一日平均撮影件数（人）：135人



施設紹介

マンモグラフィ

担当技師：1名 機器台数：1台

導入メーカー・機器名：シーメンスヘルスケア株式会社
MAMMOMA Inspiration (1台)

一日平均撮影件数 (人)：9人



ポータブル

担当技師：1名 機器台数：3台

導入メーカー・機器名：GE 横川 GM-1215 (1台)
シーメンスヘルスケア株式会社
MOBILET XP Hybrid (2台)

一日平均撮影件数 (人)：13人



CT

担当技師：2名 機器台数：2台

導入メーカー・機器名：GE・ヘルスケアジャパン株式会社
Discovery CT750 HD (1台)
Light Speed VCT (1台)

一日平均撮影件数 (人)：46人



MRI

担当技師：1.5名 機器台数：1台

導入メーカー・機器名：GE・ヘルスケアジャパン株式会社
Signa HDxt(1.5T) (1台)

一日平均撮影件数 (人)：17人



Work Station

導入メーカー・機器名：GE・ヘルスケアジャパン株式会社
Advantage Workstation VolumeShare (3台)
株式会社AZE VirtualPlace 雷神 (1台)

血管造影 (心カ、頭部血管、腹部血管などすべて含む)

担当技師：1名 機器台数：1台

導入メーカー・機器名：シーメンスヘルスケア株式会社
Artis Zee FA Pure

一日平均撮影件数 (人)：1.1人



施設紹介

X線テレビ

担当技師：2名 機器台数：2台

導入メーカー・機器名：株式会社島津製作所

Cvision Safire17 (1台)

Sonialvision Safire17 (1台)

一日平均撮影件数 (人)：9人



骨密度

担当技師：0.5名 機器台数：1台

導入メーカー・機器名：GE・ヘルスケアジャパン株式会社

PRODIGY Advance FUGA

一日平均撮影件数 (人)：3.2人



外科用イメージ

担当技師：1名 機器台数：2台

導入メーカー・機器名：GE・ヘルスケアジャパン株式会社

OEC 9900 Super-C

OEC9900

一日平均撮影件数 (人)：1.25人



歯科用

担当技師：名 機器台数：1台

導入メーカー・機器名：株式会社アクシオ・ジャパン

PanaACT-ART Plus α

一日平均撮影件数 (人)：0.3人



貴院の新しい業務の取り組みや業務改善の紹介

平成 17 年に五町村が合併し「安曇野市」が誕生したのを機に、平成 18 年それまでの名称の豊科赤十字病院から「安曇野赤十字病院」に名称を変更。その後平成 22 年に新棟への全面移転を終え診療を開始したのを機に、地域中核病院としての立ち位置をより強固なものにするため、地域医療支援病院の指定を目指し各部署がそれぞれ新しい取り組みを行ってきた。放射線科部においても地域医療機関へ向けて「診療支援」の取り組みを開始した。具体的には、開業時の放射線診療設備の設計や機器選定への助言、また撮影条件の設定や業務指導においては、臨床診断レベル等を考慮した条件設定や、MMG 撮影の認定技師による現地

施設紹介

指導などを行ってきた。ここ最近においては医療被曝の低減を目指し、検査機器のバージョンアップや入れ替えを行い、総合的に医療被曝管理が行える GE・ヘルスケアジャパン株式会社の「DoseWatch」を導入し管理運用の構築を行っているところです。

ここ最近 5 年間の放射線科の移り変わり

平成 22 年の 7 月より、新築移転した新棟にて診療を開始したが、ここ数年に於いて放射線科部では、Balloon Kyphoplasty(BKP)の開始及びトレーニング施設認可に伴い外科用イメージのバイプレーン化を行った。具体的には GE・ヘルスケアジャパン株式会社の OEC9900Elite と OEC9900Super-C を 2 台同時に使用して正側の透視を可能にするもので、同時誤曝射防止等の法令を遵守した機能を備えたものとした。

また、MMG のソフトコピー診断化に伴い 8M モニタや 5M モニタ等の導入や配備、X 線骨密度測定装置の入替、口腔外科開設に伴い、歯科用パノラマ撮影・デンタル撮影装置の導入、画像ワークステーションサポート終了に伴い入替と CT・MRI の一部バージョンアップ、血管撮影装置の入替、回診用 X 線装置の入替と、アドオンでの FPD 化等々を行って来たが、ここ直近に於いては GE・ヘルスケアジャパン株式会社の院内線量管理システム DoseWatch の導入を行い、トータル的な線量管理を行うことにより、当院における Reference Level の構築と、デジタル時代にマッチした技師教育のツールとして活用出来ないかとの思いから、日々メーカーと協議を行っている。

さらには、地域医療連携課と協力し近隣の診療所に対して医用画像精度の向上とその適正な利用を目的として、診療所開設時の PACS 構築の技術支援や MMG の撮影技術支援、一般撮影や DXA 等の条件作成時の支援や研修を現地に出向して行っています。

スタッフ紹介

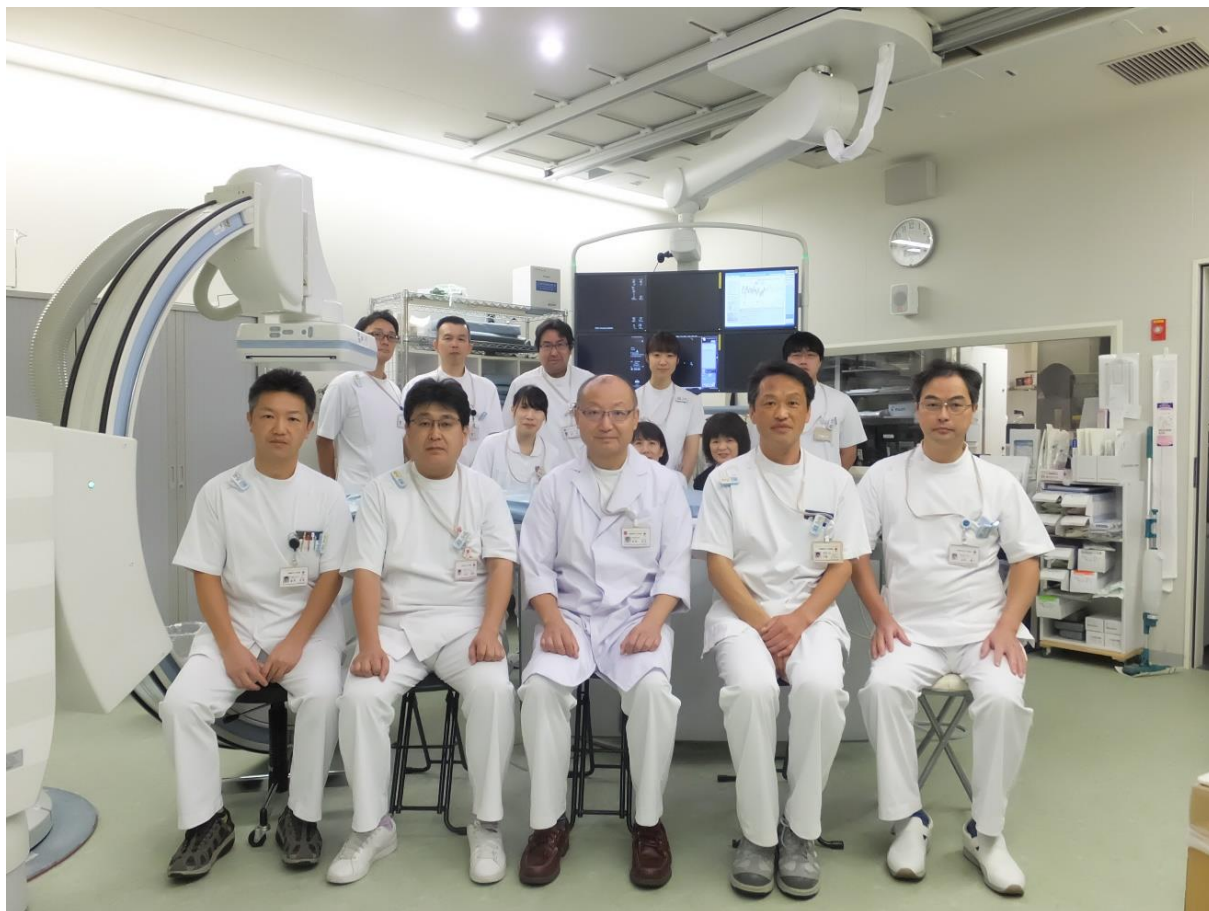
当科部は放射線科部部長（循環器内科医師）1 名、診療放射線技師 12 名（男性 9 名 女性 3 名）と放射線科事務取扱職員 2 名（パート職員）で構成されています。現在（平成 29 年 11 月現在）女性技師 2 名がそれぞれ産休、育児休暇を取得しているため、女性技師 1 名が代用技師として活躍してくれています。

放射線技師は、平日当直者 1 名とオンコール技師 1 名にて対応、休祭日は日勤当直者 1 名とオンコール技師 1 名にて 24 時間 365 日の救急診療に対応しています。

放射線科医は信州大学医学部附属病院から毎月火曜日に派遣されており、週一では有るが、CT や MRI 検査画像の読影、検査手技のアドバイス等を行ってもらっています。看護師は当科専属の看護師が配属されていないため、造影検査時には中央処置室の看護師が都度対応し

施設紹介

てくれます。PCI などのカテ業務は ER の看護師と HCU の看護師が対応し 24 時間体制で IVR が行える体制を整えています。



平成 29 年 12 月 1 日 現在のスタッフ

地元紹介

光と水と緑の郷、「安曇野」

当院が位置する安曇野市は長野県の中央よりやや西に位置し、2005 年 10 月に 5 町村が合併してできた、人口約 10 万人の市で、長野県内では 6 番目の人口となります。

北アルプス山麓に広がるのどかな田園地帯「安曇野」は、西に 3,000 メートル級の北アルプスがそびえ、山々から湧き出た清流、梓川、黒沢川、烏川、中房川によって出来た、複合扇状地で、名水の里としても知られております。臼井吉見の小説「安曇野」で描かれ、日本近代登山の父と言われるウォルター・ウエストンが愛し、作家の川端康成、井上靖、



施設紹介

日本画家の東山魁夷の3人が「残したい静けさ美しさ」と名句を残し「日本のふるさと」とも言われています。

「一度は来てみましょ安曇野。良いとこだじ、すんげえ景色や、うんめい食べ物もいっぱいあるだに。」

【翻訳】

「一度来てみて下さい安曇野へ。大変良い所です、素晴らしい景色や、美味しい食べ物も一杯あります。」

